

# New York Report

## December, 2025

### CONTENTS

\* Project 1: Studio Museum in Harlem

## 1. Studio Museum in Harlem

### Project Overview

マンハッタン北部ハーレム地区はアフリカ系アメリカ人が多く住むエリア。そのメインストリート、125丁目に位置する地元の文化拠点である **Studio Museum in Harlem** が、2025年11月15日に大々的なリノベーションを終え待望のリオープン。1968年の創設以来、アフリカ系アメリカ市民のアートやカルチャーの中心地として存在感を放ってきた同館が、7年の歳月を経て新たな姿へと生まれ変わった。

設計を手がけたのは、ガーナ出身の建築家 **David Adjaye** が率いる **Adjaye Associates** と **Cooper Robertson** 建築事務所。約 82,000 平方フィート（約 7,600 m<sup>2</sup>）の建物は、歴史あるハーレムの街並みに合わせたブラウンストーン風の外観と、自然光がふんだんに差し込む天高の吹き抜けが特徴的。125丁目に面した大窓は、館内の活気をそのまま近隣の街へと広げ、ストリートと館内をつなぐという建築家の理念を体現している。館内には、常設展示ギャラリーをはじめ、教育スペース、アーティスト・イン・レジデンス用のスタジオ、屋上テラス、ショップやカフェなど、多目的に使える公共空間が整備されている。美術館という枠を超え、地域のクリエイティブコミュニティと日常的につながるスペースとしての機能を備えているのが大きな魅力といえる。オープニングシーズンには、アーティスト、トム・ロイドの回顧展をはじめ、同館の収蔵作品を再構成した展示が予定されている。館内カフェでは、地元ロースターのコーヒーやハーレム発のスイーツが提供され、鑑賞後のくつろぎの場としても人気を集めることが期待されている。ハーレムの歴史と文化を今に伝えるこの新生美術館は、単なるアートスペースではなく、地域とともに呼吸する新たな時代の文化拠点として再び活気づいている。

### Project Details

1. Studio Museum in Harlem
2. Museum
3. Open Date: November 15<sup>th</sup>, 2025
3. Location: 144 W 125th St, New York, NY 10027
4. Target Customer: All
6. Website: <https://www.studiomuseum.org/>

### Location Map





歴史ある街並みになじむシックな外観





大胆な吹き抜けとスタジアムシートを備えた館内のマルチスペース

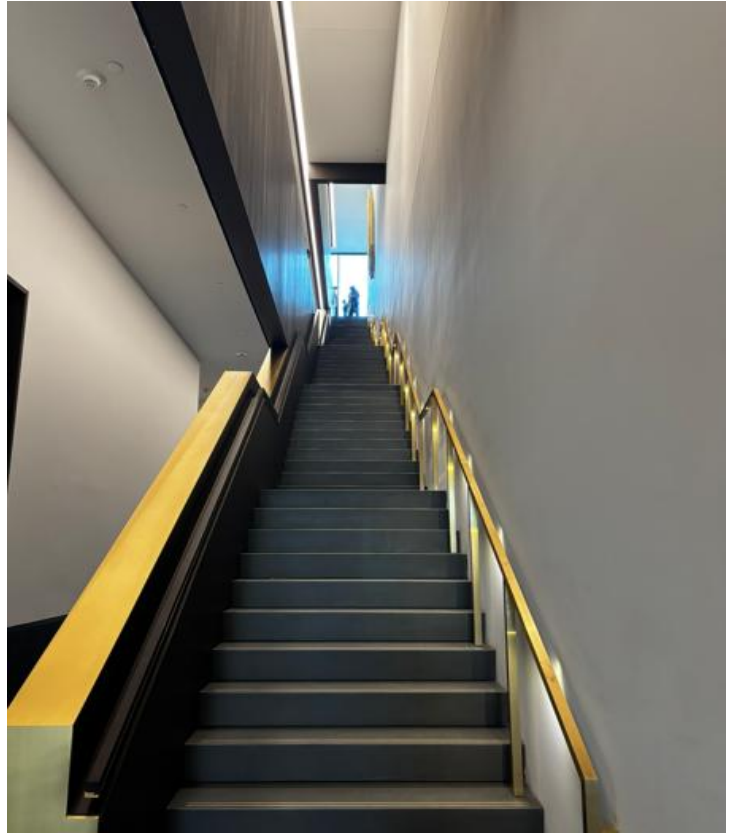


講演や各種イベントも予定されているマルチスペース



象徴的なデザインの階段が上階へと続く





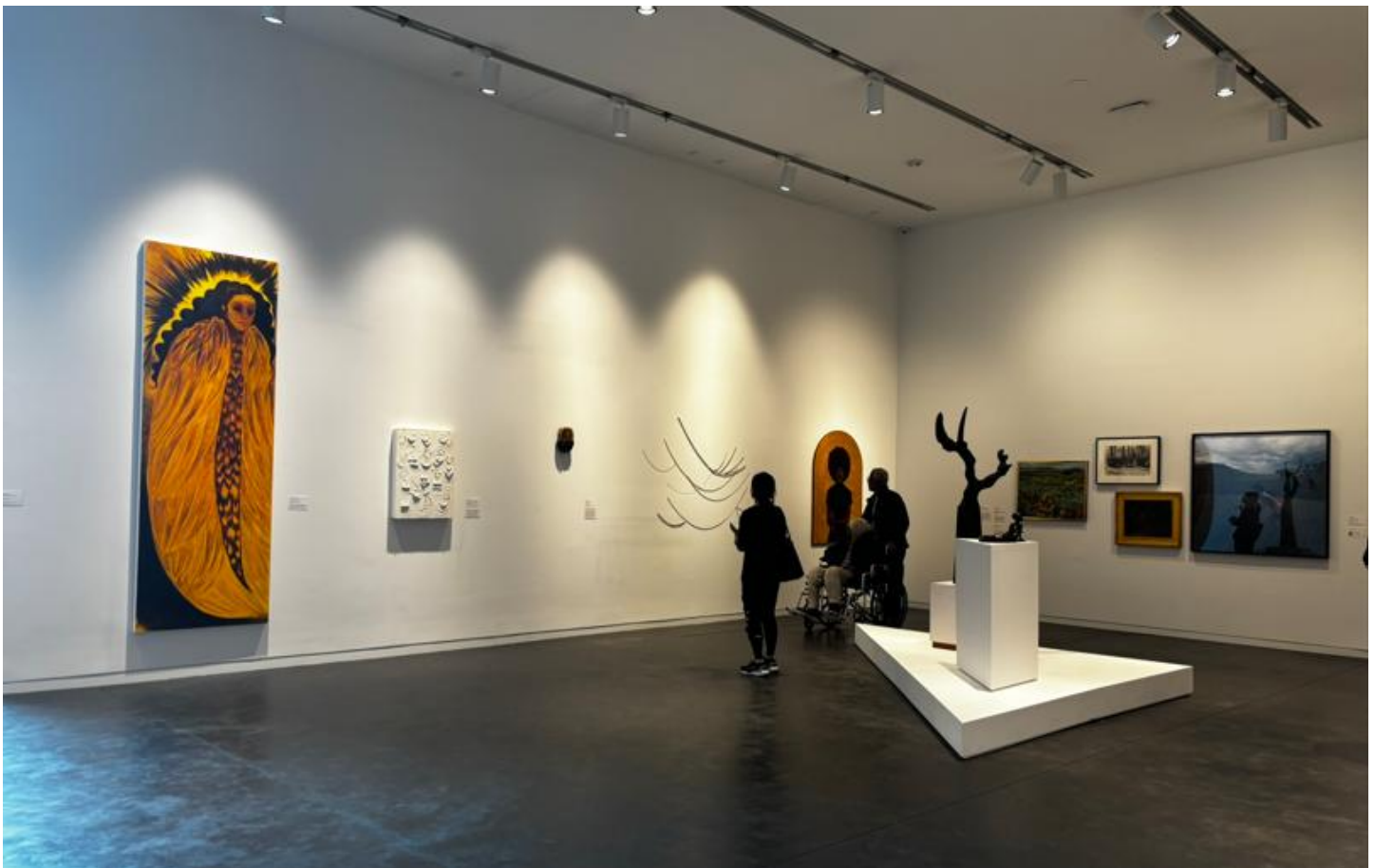
シンプルでモダンなデザインが映える



ハーレムの街並みも楽しめるように効果的に窓が配置されている



収蔵作品を新たにキュレーションした展示が話題



ギャラリー部分は高い天井を活かして